

Being

「問い」の力で人を育てるプロになる

Having

自分でコントロールできる時間とお金

Giving

その人らしさを生かしながら
生きたいように生きられる人を増やす

人生の最期

- ・「笑顔で死ぬ」
自分も自分の周りも安心できる場づくりをする
⇒多くの人々の安心している顔をリアルとバーチャルの両方で見ながら自分も安心して笑顔で人生最期の日を迎える

60~70代

- ・村長プロジェクト実施
自分が理想的だと思う場（心理的に安心できるサードプレイス、フォースプレイス）づくりをし、自他共に幸福感を味わえる場所をつくる
⇒「場所」は「国内外」「リアルとバーチャル」など多岐にわたる
★「孤独」という社会的な課題に向き合い、解決策を提示できる人になる

40~50代

- ・ビジネスパーソンとしての成功体験
- ・事業拡大、新規事業立案、海外進出
- ・現役生と卒業生との関係構築
⇒「絶対内定」や「我究」という共通言語で集まることのできる「場」を創出し、その価値を高める

未来

現在 38歳

過去

我究館

- ・多くの人の成功体験を増やすことに挑戦中
- ・自分や周りのための課題に日々挑戦し、成長中
- ・やりたいことに挑戦できる日々の充足感
- ・「夢やりたいことという“きれいごと”をビジネスの場で追求してよい」という確信を得る
- ・理想のキャリアを歩める人を増やすため、また自身の「Being」と「Giving」の実現に向けて日々挑戦と成長
- ・我究館社会人校を受講、自分の方向性を言葉にして決断する大切さを知る
⇒「この気付きを多くの人に届ける」と決める

青年海外協力隊

- ・自分の思いを他者と共につくり上げた
⇒意志と行動で周りも環境も変えられる自信を養う
- ・「難しい環境にいる人々も、機会によって自分の人生を変えることができること」を児童福祉施設の子供達から学ぶ

子ども達とスワヒリ語でのコミュニケーションが取れない状態から、施設を出た21人の家庭訪問を約1年続け社会復帰の状況を関係省庁へ報告できるまでに

毎日
コムネット

- ・人生最大の挫折からのはい上がり（＝ダメダメ新卒社員から社内表彰を受けるまでに）
⇒努力と結果で状況を変えられるという成功体験を積めた
- ・社会人としての至らなさを日々感じ、大学生までに培われた自信とプライドが消え去った

大学

- ・米国や中国への留学、サークル活動など自分が動く世界が広がることに対して喜びを覚える
⇒「行動→パフォーマンス→充実感」というサイクルを経験
- ・生まれて初めての海外経験で、一気に自分の世界観を広げることができた
⇒海外経験で最高にワクワクする感覚を得る

浪人

- ・両親から現金で予備校の授業料を受け取り、絶対に合格することを強く心に誓う
- ・勉強漬けの毎日（毎日約12時間）
⇒努力によって成功体験を積めた経験

高校

- ・小中と比べると勉強や部活など全体的にイマイチなポジション
⇒パフォーマンスしていないことで感じる虚しさや悲しさ
- ・友人たちと楽しい時間を過ごしすぎ、まじめに勉強せず現役で受けた大学は全て不合格

中学校

- ・まあまあ優等生（スポーツ・勉強・学校行事）
- ・人生で初めて彼女ができるがすぐに振られる

小学校

- ・成績表でおこづかいが決まる
- ・クラブチームと学校での評価の違い（サッカー）
⇒「評価＝自分の価値」となり始める
- ・「場所」によって自分の評価が変わることを知る

家庭環境

- ・両親と妹という家族構成
- ・基本的に自由に育てられる

自分の中の絶対（価値観）
変化と成長

- ・「自分がパフォーマンスしているかどうか自分の評価」という認識。行動によってパフォーマンスが変わることを知っている
- ・そしてその変化が楽しいことも知っている
- ・その変化と成長は自分だけでなく、他者にも起こり得るものであり、そこに貢献し続けたい
- ・人生を通して他者の変化と成長に貢献し続けるため自分も変化し成長し続ける